

事業承継に係る課題と改善に向けた意見交換会

【共通認識】中小企業の7割が赤字といわれるなか、業績や財務状況に問題のある中小企業の事業承継をどのように支援していくか

【問題点】支援機関によって対応できる件数や経営課題に違いがあるなか、**隘路となっている課題**について継続的な相互共有や共同の検討が必要

隘路となっている課題 << 議 題 >>

1. 事業承継ニーズの早期把握・早期対応について
2. 関係機関間のノウハウの共有や効果的な協働について
3. 事業承継の前後を含めた伴走支援について

商工団体

潜在的な
ニーズは多い

企業数に比べ指導員数
が少なく連携が課題

税務・金融を含めて
承継の前後にまたがる
伴走が必要

金融機関

機微な話であり情報
取得に時間を要する

マンパワーに限界も支
援機関の活用少ない

手順や税制の知識・
経験が不十分

過大債務をいかに解消していくかが課題

支援機関

優良先の承継は関係機関側から近づく半面、
それ以外の中小企業が取り残されがち

業況が悪化してからの
相談が多い

譲渡価格の算定を含め
税務対応が不可欠

税務専門家

ファイナンスや事業
承継の支援は本業外
(フィーなし)

商工団体・金融機関・税理士によって関心の度合いに差異